

平成29年度 指定管理業務 評価票

長野公園	(指定管理者) 都市公園長野公園管理共同体	(指定管理期間) 平成29年4月1日から平成34年3月31日まで	(施設所管課) 大阪府富田林土木事務所 都市みどり課
------	--------------------------	-------------------------------------	-------------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)			
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	【実績】 <ul style="list-style-type: none"> 公園が求められる機能・役割を充分理解したうえで、公園の機能の充実、増進を目的とし、「府民の財産」を守った。 都市公園に関連する法令、他の法令や府条例の法令遵守・運用した 権限行使にあたっては平等原則や比例原則の遵守、他事考慮がないような判断と管理に努めた。 地域で行われている会議などに参加した 長野公園の自然を学んでもらう利用プログラムを提供した。 【自己評価】 提案のとおり	A	事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。 ○施設の設置目的に即した管理を継続できている。 ○公園主催イベントや、周辺自治体、自然環境保護団体との協働事業、地元小学校等でのイベントへ参画など山に親しむ公園として、自然を生かした公園の魅力を伝えるためのイベント企画に取り組んでいる。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 特に、各種イベント企画への取り組みについて評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	【実績】 <ul style="list-style-type: none"> 「行政庁」の人格・責務を果たす自覚を持ちながら、管理運営に取り組んだ。 多様な府民が管理運営に関わる公園づくりを目指した。 公園利用に関する情報提供および、情報収集を行った。 HP、公園便りなどにより、幅広く利用者に提供した。 近隣施設や関係機関との情報交換を密に実施し、情報収集に努めた。 障がい者を持つ人々への各種サービスの案内をマニュアル化した。 障がい者の利用料金免除を行った。 不公平や特定の人に偏ったサービス提供をなくした。 【自己評価】 提案のとおり	A	事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。	A	障がい者へのサービス案内のマニュアル化など、平等利用への配慮は評価できる。 引き続き、平等利用の促進に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。 来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 来園者数 (H29年4月~11月) : 160,529 稼働率 (H29年4月~11月平均) : 19.5% <p>・長野地区における夜桜のライトアップを行った。 ・河内長野市が当事業を進めていく限りは、駅前子ども教室を河内長野市地域教育推進課に協力した。 ・昆虫を採取して、採取した昆虫で標本を作製する取り組みを行う。 ・『ほわっと流域ネットワーク』との共催で『流域子どもの祭り』実施する ・周辺地域の小学校や幼稚園など連携して、みんなでつくる鯉のぼりを実施した。 ・ボランティアと連携して、キャンプ場でアウトドア教室を実施した。 ・車いすの児童を広場まで移送サービスを行った。</p> <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜桜ライトアップ : 1500人程度 (4/1~4/9) 川遊びイベント : 20人 (7/9) 駅前子ども教室 : 20人 (7/16) 川遊びイベント : 20人 (8/6) 川遊びイベント : 3人 (9/10) 秋色みつけ♪流域子どものまつり : 300人程度 (10/10) 	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。</p> <p>○長野地区の「夜桜ライトアップ」や「流域子どものまつり」などのイベントを実施し、多くの来園者を集められた。</p> <p>○駅前子ども教室や夏休み子ども教室で昆虫標本の作製指導などを実施するなど、公園内外で自然環境の魅力について広く発信した。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。「夜桜ライトアップ」など、利用者の利便性向上に繋がる様々な取り組みや、イベントの実施が評価できる。引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	<p>収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。)(※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> バーベキュー道具の貸し出しの検討を行った。 <p>【自己評価】 春先の集客の時期に実施を行えず、来春での実施に向けて検討を行っている。</p>	A	<p>事業計画書に記載のバーベキュー道具のレンタルについては、利用客が春の時期に限定されるため、次年度に向けて具体的な準備を早急に実施されたい。</p>	B	<p>バーベキュー道具のレンタル実施について、来春の開始を期待する。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 適切な対応を行えるよう、巡視職員の指導教育を行った。 過去の苦情データをもとに、巡視者の指導教育に活かした。 長野地区みどりの広場で、夏季の夏休みシーズンにおいて、夜間に警備員による巡回警備を行った。 除草等の作業に際しては、公園の利用者に配慮した。 花見シーズンには、マナーを呼びかけ、利用者の理解を得られるように努めた。 イベントや大会利用時については、主催者に対して必要な指導を行った。 「相談・苦情受付窓口」を設置し、担当責任者を配置した。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○夏休み中に夜間警備員による巡回警備を実施した。</p> <p>○「相談・苦情受付窓口」を設置し、担当責任者を配置して適切な苦情対応を行った。</p>	A	夏休み中の夜間警備など、適切なトラブル対応・未然防止を図ったことは評価できる。引き続き、周囲の施設や住民と良好な関係を保ち、トラブルの未然防止、適正な対応に努められたい。
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区・各ゾーンの空間特性を踏まえて、植栽及び修景管理を行った。 把握している花木については、開花させるように適正な時期に、適正な措置を行うことにより、その植栽としての機能を十分に発揮できるように管理を行った。 草地に関しては、管理マニュアル及び維持管理対象数量に示された場所・面積・回数を実施することを前提とし、必要な場合に指定場所以外の実施や回数の増加を行った <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>実施計画書・公園管理要領に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○河合寺地区・長野地区のアジサイについては、開花時期に合わせて剪定時期の調整を実施した。剪定枝の処理については、剪定後アジサイ株元に残置されている状況が見受けられ、指導後改善された。</p> <p>○延命寺地区のハスについては、昨年から引き続き、生育阻害要因となっているザリガニ駆除に努め、ハスの開花状況に改善が見られた。</p> <p>○長野地区の花壇については、実施計画書に沿って植替え管理等を実施した。</p>	A	事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等が行われている。延命寺地区のハスについて、ザリガニ駆除に努め、ハスの開花状況に改善が見られた点などが評価できる。引き続き、適切な維持管理に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理マニュアル及び維持管理対象数量に示された清掃頻度及び回数を基準に実施することを前提に、各地区状況に適合した清掃を行うことにより、来園者が快適に過ごせる空間を提供した。 トイレについては、原則、週1回は床の水洗い清掃及び便器の清掃を行った。 7月～9月までの間は、ベンザルコニウム水溶液を用いて、利用者の手の触れる場所はすべて消毒した。 巡視時には毎日点検しますので、その際、手洗いや鏡の水拭き、床の掃き掃除を毎日行った。 便器の汚れなどが目立つ場合やトイレトペーパーの補充について、巡視時に随時実施した。 不法投棄については、発見し次第、早急にその場から撤去し、河内長野市の粗大ごみ処理法に準じた処理を行った。 側溝については各側溝の配置されている場所に設定されている清掃レベルの実施回数に併せた清掃を行った。 会所については、梅雨前、梅雨後、落ち葉前、落ち葉後の4回を基本として清掃を実施した。 可能な限りごみの持ち帰りを呼びかける。 キャンプ場利用者に対し、できる限りごみの持ち帰りを呼びかけた。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>実施計画書・公園管理要領に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○実施計画通りに清掃等が行われており、良好な環境が保たれていた。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領に沿った適正な管理がなされている点が評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)					
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状把握している危険場所を重点的に点検することや、それ以外の場所でも危険だと思われる場所に対して、対策を講じた。 ・土砂崩れについては、土留め柵の設置及び植生マットの養生を行うことにより、土砂崩れのリスクを低くするよう補修を行った。 ・落石については、足場板を利用した柵を設置した。 ・危険木は、危険木調査の報告書をもとに定期的な点検を行い、発見し次第、早期の除去を行った。 ・稀有な環境を守り、可能な限り、利用者の皆さんに楽しんでもらえるように管理した ・奥河内さくら公園では、『ギンラン』が生息しています。について生息環境の保護を行った。河内長野野鳥の会の実施する探鳥会を、この時期に実施してもらうように交渉した。清教学園側入口のスペースで、『陸のビオトープ』づくりを検討した。 ・奥河内あじさい公園では、オオムラサキの生息環境の保護を行う。フクロウの生態の情報提供を、府民参加型で行った。 ・奥河内もみじ公園では、ウラジロミドリシジミの生息環境の保護を行った。 ・奥河内楠公の里では、オオムラサキの生息環境の保護を行う。フクロウの生態の情報提供を、府民参加型で行った。 ・奥河内天野キャンプの森については、『ギンラン』及び『キンラン』の生息環境の保護を行う。また、『オオタカ』の生息環境の保護を行う。フクロウの生態の情報提供を、府民参加型で行った。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○各地区ごとに希少種の生息する環境の保護に努めるとともに、公園内外で自然環境学習にかかわるイベントを実施した。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>各地区ごとに希少種の生息する環境の保護に努めるとともに、公園内外で自然環境学習にかかわるイベントを実施した点などが評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適切に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	【実績】 ・本社勤務の建築士による巡視員に対する構造物の点検内容のポイントのレクチャーを行った。 ・月1回程度ビルクリーニング技能士による現場チェックおよび清掃内容の確認を行った。 ・防犯対策としては、公園の現場職員が公園利用者に対して挨拶や声掛け、利用指導を確実に行った。 ・危険な動植物に対しては、動植物に深い知識を持つ職員を現場に配置し、安全な公園利用を提供した。	A	実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。 ○ビルクリーニング技能士による現場チェックと清掃内容の確認を実施した。 ○スズメバチ、セアカゴケグモなどの危険生物の駆除を実施した。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 ビルクリーニング技能士による現場チェックや危険生物への適切な対応など、利用者の安全確保の取組みは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	【実績】 ・警報が発令されたら、管理事務所へ1名の責任者(総括管理責任者、運営管理責任者維持管理責任者、以上のいずれか)及び1名の主任職員、以上合計2名の職員を配置した。	A	実施計画書・管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。 ○府の防災訓練へ参加した。 ○非常時体制表の作成と職員への周知を実施した。 ○台風21号による被災箇所を閉鎖するなど迅速に対応し、来園者の安全確保に努めた。	A	事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。 非常時の適切な対応や、府の防災訓練への協力など、防災安全意識の向上に努めたことは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	【実績】 ・「大阪府工賃向上計画」に協力するため、公園新聞の印刷を発注した。 ・就労未体験者を対象とした、就労体験の取り組みに参加し、可能な限り受け入れた。	A	実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。 ○社会福祉法人に公園新聞の印刷を発注した。	A	府の企画に協力し、公園の活性化に取り組んでいる。 また、地元ボランティア団体との積極的な連携のもと公園の活性化を図っていることも評価できる。 引き続き、良好な運営管理を継続されたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	【実績】 ・春と秋にアンケート調査を実施した。 【自己評価】 ・山間の公園であるため坂道が多く、歩行や移動を困難に感じる方が多いと考えられるので、巡視の際に困っている方を見かけた場合は一言かけるなどして対応していく。 ・園内では管理者が直接管理する売店がない。一応、園内で個人的に経営されている売店が存在するが、そちらも不定期の開店であるため不満に感じている方が多いと考えられるので、奥河内もみじ公園（延命寺地区）の繁忙期である秋口に、臨時売店の設置を検討する。 ・イベントは月1回以上実施しており、決して少ないわけではないが、連携事業なども多く、その兼ね合いから参加者が限定されることもあり、少なく感じる方もおられると考えられる。また、ホームページなどにも逐一イベントの情報などを掲載しているが、ホームページの存在を知らない・見ない方も多いと考えられるので、広く参加可能なイベントを増やしていくとともにFacebookなどSNSを活用した広報のほか、来園された方や電話での問い合わせの際に紹介するなどしてイベントの告知に努めていきたい。	A	○公園の全般的な満足度は1.5と高い評価を得ている。 ○イベントの数や種類についても、評価が低くなっている。イベントは積極的に実施しているが、情報発信が不足しているためと思われるので情報発信の方法などの工夫を計画している。	A	総合的な満足度は良好であり、適切な管理運営に努めている。利用者ニーズを満たす管理運営が行われている点が評価できる。イベント情報の発信など公園利用者の更なる満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	【実績】 ・前年度に評価のあまり良くなかった項目は、イベント情報、ホームページ、イベント案内についての評価が1.1と低く、また高齢者対応で1.2、花についてが1.3、トイレの清掃が1.4と若干低くなっていた。 ・イベント情報については、ホームページや長野公園新聞に掲載し、また、河内長野広報誌に掲載してもらうなどの取り組みを行った。 ・花については、花壇の手入れを重点的に実施し、管理を行った。 【自己評価】 ・ある程度は満足度の向上につながったと考えているが、イベント情報などについてはまだ不十分な点が多いと考えられるため、今後も引き続き努力する。	A	○前年度のアンケート結果を受けて、重点的な取り組みが実施できた。	A	情報提供やトイレ清掃など、前年度低い評価を受けた事項に対し、重点的な取り組みを実施している点が評価できる。引き続き、適正な管理運営に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(2)その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	【実績】 ・特に実施しなかった。 【自己評価】 ・長野公園をさらに活用してもらうためにも、さらなる取り組みの充実を図るために、今後も努力する。	A	次年度の取り組みに期待する。	A	新たな取り組みを行うための体制を取ることを期待する。 今後は、新たな取組みに向け、努力されたい
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足とっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	【実績】 ・支出超過、収入不足とならないように予算執行管理を行った。 【自己評価】 提案のとおり	A	○著しい収入過多や支出超過はなく、予定どおりの収支となっている。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 ・長野公園マニュアルに記載のポスト数を配置した。 【自己評価】 提案のとおり	A	○実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に人員配置できている。 ○しかし、現地視察時に総括管理責任者の対応が十分ではなく、また収益事業などの新たな取り組みやネットワークづくり等に対する企画力不足や履行確認時の書類整理不足等、体制に不安が残る。	B	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ・募集要項記載の必置技術者を配置した。 【自己評価】 提案のとおり	A	○実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に人員配置できている。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ・就労災害が起こらないように、作業前にツールボックスミーティングを実施した。 ・作業前に道具の点検を実施・ ・維持管理責任者による作業内容の確認の実施 【自己評価】 提案のとおり	A	○実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施した結果、労働災害が防止できた。	A	労働災害管理上の問題が発生しておらず、今後も労働災害等を発生させることなく管理運営に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無いのか。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 ・公園管理に支障の内容に法人経営に取り組んだ。 【自己評価】 提案のとおり	A	○構成するグループに借り入れの依存度が高い法人がある。	B	負債比率が高く、営業利益と経常利益がマイナスである構成団体に注視する必要がある。